

金城大学短大だより

No.56

平成26年 6月20日発行

金城大学短期大学部 白山市笠間町1200番地〒924-8511 Tel.076(276)4411

URL:<http://www.kinjo.ac.jp/>E-mail:tandai@kinjo.ac.jp

平成26年度 体育祭



5月16日(金)、今年の体育祭は天候と気温に恵まれ、とても活気にあふれた素晴らしいものになりました。学友会のメンバーがいなくて準備が出発しましたが、結果的に8名の学友会メンバーと体育委員による体育祭実行委員会を結成し、体育祭を遣り遂げることができました。開会式では、幼児教育学科の2年生男子が堂々と誓いを述べ、競技がスタートしました。どのクラスも団結して競技を楽しみ、中には練習をしてきたクラスや

短大最後の体育祭ということで真剣に競技に取り組む2年生クラスもありました。また多くの先生方に、各種目の競技運営をサポートしていただいたことでクラスの応援にも先生方の姿が多く見受けられ、短大が一体となって体育祭を行っている感じが出ていました。来年もまた良い運営をしてくれると期待しています。総合成績は、優勝幼児教育2B、2位幼児教育2A、3位ビジネス1Aでした。

平成26年度 入学式

4月2日(水)、松任文化会館において、平成26年度金城大学短期大学部の入学式が挙行されました。ビジネス実務学科、幼児教育学科、美術学科、専攻科福祉専攻、美術学科研究生に、新たに376名の仲間を迎え入れることができました。式では、学長式辞、来賓2名のご挨拶



に引き続き、幼児教育学科村田梓さんによる新入生宣誓が行われました。午後からは、新入生は学生部からのガイダンスとクラスでのミーティング、保護者の方は学科ごとに保護者会が行われました。若干の緊張感のなかにも、2年間の短大生活に期待を持つ素晴らしい顔がそろっていました。あっという間の2年間ですが、充実した日々を送ってみたいですね。

平成25年度 卒業式

3月16日(日)に、平成25年度(第37回)卒業証書・学位記授与式が白山市松任文化会館において挙行されました。多くの来賓や保護者の方々から祝福を受ける中、幼児教育学科156名、美術学科69名、ビジネス実務学科133名、専攻科福祉専攻20名、留学生別科1名、美術学科研究生12名、総計391名が本式に臨みました。幼児教育学科の安部磨理奈さんが代表として



卒業証書を受け取り、理事長表彰、学長表彰、免許状、認定証、各賞など、多くの学生が立派に表彰を受けました。式の終わりには、在校生のビジネス実務学科の永原菜実さんが送辞を述べると、卒業生代表として美術学科の宮島ゆりあさんが2年間の思い出を語り、親への感謝、恩師への感謝、友達への感謝を述べ、新たな出発の決意を誓いました。式典終了後、クラス毎に控え室に移り、担任が1人ひとりの名前を呼び、「おめでとう」という一言にそれぞれの思いを込めて卒業証書を手渡しました。

新任教員紹介



美術学科

大谷 友理

金城短大の時代に美術学科で学び、卒業後テキスタイルデザインの職に就き、その後独立。デザイン事務所を立ち上げ、10余年デザイナーとして、また非常勤講師として石川県立寺井高等学校と本校にて務めて参りました。専門はアートディレクション、グラフィックデザイン、イラストレーション、WEB等で、企画・提案段階からクライアント様と共に考え悩み、たくさんの方々に助けられ、たまにはケンカしながらひとつのモノを作り上げて行く…そんな仕事が好きで、何よりお客さまの「ありがとう」がエネルギーの源でした。沢山のモノに溢れる現代、よりクリエイティブな人材が求められています。これからの若きクリエイター達の活躍に期待を込めて、ご縁もあり

母校に帰って参りました。私自身まだまだ未熟ではありますが、精一杯務めて参りますので、今後とも宜しくお願い致します。



幼児教育学科

吉岡 利恭

この3月に県立学校を定年退職し、4月より縁あって本学幼児教育学科に着任しました。今年度前期は、2年生の歴史学を担当しています。高校までの通史的な授業ではなく、時代や分野に偏りがないようにテーマをいくつか設定して、主題学習的な授業を行っていきたくと思っています。その中で、若い皆さんが、歴史のおもしろさや現在とのつながりを感じ、保育者として必要な教養を身につける一助となればと願っています。



幼児教育学科 新入生合宿研修

4月4日(金)～5日(土)に国立能登青少年交流の家で行われ、1年生157名と2年生リーダー24名が参加しました。入学当初のガイダンスを兼ねた研修であり、本学の「建学の精神」や本学科の「教育方針・内容」「幼児教育の意義や責任」などを早期に理解させること、またクラスの親睦を深め相互に修学への努力や協力を図るために必要な信頼関係を構築することを目的に行いました。昨年同様、この研修では2年生リーダーの育成にも力を注いでおり、積極的な挨拶、徹底した目配り・気配りによるきびきびとした行動で研修が行われ、レクリエーション研修では、授業で学んだ体操、手遊び、パネルシアターなどを紹介しました。

新入生たちからは、「入学早々の宿泊研修は不安でしたが、今は毎日の大学生活がとても楽しみになりました」「挨拶もすっかりできて、行動も早く、私も1年後には先輩のようにになりたい。先輩たちの教えのおかげで、夢を叶えてくれる金城短大だと思いました」などの感想が聞かれ、1年生の修学姿勢が深まった有意義な研修会となりました。



ビジネス実務学科 新入生合宿研修

4月20日(日)～21日(月)の2日間、ビジネス実務学科1年生の「新入生合宿研修」が行なわれました。参加者は1年生98名・2年生リーダー18名、教員7名の123名でした。今年度で10回目となる新入生合宿研修では、「ビジネス実務における自己表現と基本マナーを身につける」「友達ネットワーク」をテーマとし、学科長の講話にはじまり、レクリエーション、キャリアデザイン総論、SNS、喫煙、飲酒に関する講義、野外散策などの研修、最後には

野外炊飯を行いました。二日目は雨に降られることもありましたが、まだ残っていた桜の花が地面に美しい模様をつくり、野外散策の私達を楽しませてくれました。



第9回 地域子育て支援フォーラム

2月22日(土)「地域で支える子育て～子育て支援を実践していく中でどのようなスキルが有効か～」をテーマに、近隣地域の保育士を中心とした子育て支援従事者20名の参加のもと開催されました。本フォーラムでは、本学主催の「地域子育て支援研究会」での話題をもとに、「白山市」という地域の子育て支援について取り上げました。今回は、子育て支援におけるグループワークの有効性をテーマに、当事者同士をつなげる・支援者がつながるため

の取り組みについて参加者が考え合いました。後半のグループディスカッションから全体のシェアリングでは、有効なグループワークの在り方について熱心な話し合いが行われ、予定時間を大幅に延長しました。出された課題は引き続き来年度の委員会で話し合われることとなりました。



幼児教育学科国内研修

3月12日(水)～14日(金)に、4回目となる東海大学短期大学部児童教育学科との国内研修が行われました。東海大学短期大学部から18名、本学からは1年生18名2年生8名と例年よりも多くの学生が参加しました。13日に短期大学部を訪問し、お互いの挨拶の後、静岡市静岡中央子育て支援センターの見学をしました。昼食後、東海大学山中湖セミナーハウスに移動し、グループ討議の研修を行いました。両

短大とも初めて1年生2年生が合わせて参加でき、短大・学年を超えて幼児教育を学ぶ学生が交流できました。なお、今年度は石川にお迎えして交流を深めたいと考えています。



「リカレント教育」

「特化教育」に、卒業し社会人となっておられる方々をお迎えして学んでいただく「リカレント教育」は、4年目を迎えました。

昨年度の受講生は7名でした。1月30日(休)にそれぞれの研究テーマに基づいて一年間の

成果を発表、総仕上げをされました。

本年度は、「障害児」に2名、音楽1名、美術2名の計5名の方々が受講されます。美術リカレント生は、障害施設の指導員、利用者の方と共に受講されます。また、音楽の横田さんは、初めての2期連続の受講生となります。

小松市との連携 「わくわくサイエンス」3年目 幼児教育学科 和泉・百海ゼミ

昨年、25年度は、矢田野第二保育所を参加園として、統合児と健常児が「食にまつわる科学」を通して、「共に学ぶ」ことをテーマに取り組みました。「浮くもの沈むもの」、「マヨネーズづくり」「あぶり出し」等々、多彩なプログラムを配置しました。統合児の持つ素直な疑問・科学的な発見の芽ばえのすばらしさにゼミ生は大きな感動を得ました。3月、金沢東急ホテルで開催された成果報告会では、昨年同様、聴衆から力強い励ましをいただきました。

さて、今年は活動の3年目を迎えています。

ゼミ生は20人程度ですが、連携保育園は、9園と増加しました。テーマは、「市民力・地域力を活かした幼児期教育の実践」《～こまつの持つ力を子どもたちへ～》と定め、里山自然学校、大杉みどりの里の活用、みどりのこまつスクスク会とのタイアップ、第66回植樹祭に向けてのモチベーションの高まりなどを視野に、学生のもつ力を地域活性化に反映させていこうと考えています。



「子育て支援者のためのファシリテーター養成プログラムの開発」 (野田・米川ゼミ)

本研究は、白山市における「子育て支援者のためのファシリテーター養成プログラムの開発」をねらいとしています。25年度は、第一段階として、「地域子育て支援研究会」(大学教員、白山市職員、市内保育士、子育て支援機関職員をメンバーとする)を母体として「ファシリテーター養成プログラム策定委員会」を設置し、そこでの話し合いから、親支援・地域支援には、親同士、地域の子育て支援活動同士を結びつける役割が必要であり、その役割を担う者には、つながりを築ける能力が求められることを確認しました。そして、委員

自らが、既存の「ファシリテーター養成プログラム」を受講体験し、その中から、効果性のあるプログラム内容を確認する作業を行いました。今年度は、市内の1～2地域を選定し、その地域の保育者及び子育て支援関係者を対象とした「ファシリテーター養成研修」を実施する予定です。



第35回 金城大学短期大学部幼児教育学科
ミュージックフェスティバル

Kinjo Waku Waku World

2014年1月18日(土)、金沢市文化ホール 18時開演

この時期としては大変良いお天気に恵まれ、開幕前のロビーでは1年生による着ぐるみが、多くのお客様をお迎えしました。

プログラムは、2年生全員出演のクラス別ステージ。1年生3名による二重唱。2年生3名によるピアノ独奏、連弾。西南幼稚園のかわいい園児と、特化音楽履修学生との協演ステージ。操演部による着ぐるみ操演「赤いリボンのおくりもの」。特化音楽履修生・マーチングバンド部、賛助出演の遊学館高校吹奏楽部によるマーチングステージドリル。2年生

全員による英語ステージ「バイリンガルソング」。若さ溢れる感激いっぱいのステージとなりました。授業、クラブ活動において皆が力を合わせ企画、練習、準備に励み、特に2年生特化音楽履修生は6ステージ中4～5ステージに出演し、大舞台での発表を立派に成し遂げました。観客からは、日頃は見るのできない、学生達の頑張る姿に対し、盛大な拍手と感嘆の声を沢山いただきました。



美術学科
企業見学報告

美術学科1年生は2月20日(木)に、企業見学を行いました。9社(ニッコー株式会社、株式会社リュウテック、株式会社中央メディアプロ、柴舟小出、前田印刷株式会社、株式会社北陸サンライズ、賀谷セロファン株式会社、株式会社イノセンス、株式会社ミュージッククラブ)にご協力いただき、一人につき2社見学しました。これから就職活動をはじめ1年生により実感を持ってもらうことを目的とし、OBや企業の方々の講話や施設の見学といっ

た内容を組みました。

実際の仕事についての説明はもちろん、企業が求めている人材について今後の就職活動に役立つ情報やご意見をいただき、仕事の現場に触れる機会がほとんどない学生たちにとって大変良い刺激になりました。また引率した教員にとっては今後の就職支援に対する取り組みを見直す良い機会になりました。



金城学園白山美術館行事予定

- 平成25年度短期大学部美術学科
第36回卒業制作選抜展
4月24日(木)～7月28日(月) 火曜日休館
- 第9回公募白山日創展
9月4日(木)～10月5日(日) 火曜日休館

- アカデミア金城2014展+研究生展
10月9日(木)～10月27日(月) 火曜日休館
- 地域美術演習成果展
11月6日(木)～11月24日(月・祝)
火曜日休館

金城ビジネス学会

2月13日(木)に、毎年恒例となった金城ビジネス学会第4回年次大会が開催されました。ビジネス実務学科2年生が1年間の研究成果を発表する場で、全員がメモを見ずにスライドを使って発表を行うという本当の学会さながらの催しです。「産学連携ゼミナール」とい

うことで、多くの発表で、地元企業・団体とのコラボレーションがありました。当日は10名の企業・団体の方が、出席されました。また、ポスターセッションも大変好評で、活気のある発表会となりました。



ビジネス実務学科 春季インターンシップ報告

2月下旬から3月末までの春休み期間、計25名のビジネス実務学科1年生(現2年生)がインターンシップに取り組みました。インターンシップに参加しておくこと、それまで外部からしか見ていなかった業種や職種の内容を直に体験でき、自分のイメージに合うか、適性はあるかなどが判断できるようになります。さらに、その後の就職先選びにも大いに役立ちます。また、企業担当者に学生が直接アポイントメントを取って訪問、打ち合わせを行うことで、就職活動に必要なスキルも身につけていくことになります。4月1日(火)に

は、参加学生全員と担当教職員でインターンシップにおいて取り組んだ業務内容や学んだこと、今後スキルアップが必要と感じたことなどについて報告会を行いました。全員が一回り成長した面持ちで、充実した実習期間を過ごしたことを報告していました。中には、既にインターンシップ実習先の企業に就職内定した学生も出てきておりますが、是非この貴重なインターンシップ経験を全ての学生が就職活動に活かしていって欲しいと願っています。



ビジネス実務学科 はじめての「就活合宿」

ビジネス実務学科では、1年後期から就職支援講座を組み入れ、さまざまなサポートをしています。今回ははじめて合宿して研修を行いました。4月初めの週末、2年生の希望者88名が、緊張・期待・満足がいっぱい詰まった2日間を過ごしました。研修のテーマは二つ。一つめは、「好印象を与えるための身だしなみ・立ち居振る舞い」。女子学生が圧倒的に多い本学科では、大変な盛り上がりよう

でした。スーツ姿も爽やかに身に付いてきたようです。二つめは、「就職活動体験」。エントリーから最終面接に至る場面の体験は、緊張いっぱいでしたが、学生達の自信につながると大いに期待しています。



美術学科卒業制作展



北川 茜
「die Alice」



林 佳奈
「朝」



山本 紗織
「てんしのすみか」



北市木の実
「ROCK」



中川 舞
「tooth」



堀口 菜摘
「死への直画」

平成25年度 美術学科卒業制作展

優秀賞

北川 茜 (デザイン・映像)	die Alice
中川 舞 (デザイン・映像)	tooth
堀口 菜摘 (ファッション・工芸)	死への直画
北市木の実 (マンガ・キャラクター)	ROCK
山本 紗織 (マンガ・キャラクター)	てんしのすみか
林 佳奈 (油画・日本画)	朝

努力賞

浅田 里穂 (デザイン・映像)	浅田本舗
宮本さつき (デザイン・映像)	ロケット宅急便
安崎 有香 (ファッション・工芸)	眠れる森の美女
磯田美那子 (マンガ・キャラクター)	魔女森ライフ
上木 里紗 (マンガ・キャラクター)	キミと逃避行
西谷 勇人 (マンガ・キャラクター)	LIVE LIFE
松本 実穂 (油画・日本画)	おめでたい図屏風
高田奈都美 (油画・日本画)	大切なもの

大学案内・募集要項

<http://telemail.jp>

テレメール/資料請求受付 (24時間)

●音声ガイダンスに従って資料番号を入力して下さい。
IP電話 058-8601-0101

●資料請求番号 160794 2~3日程で資料が届きます。
※お急ぎの場合は、本学へ直接ご連絡下さい。

金城大学短期大学部同窓会 <http://www.kinjo-dosokai.jp/>



KINJO

編集後記 美術学科では新入生がバタバタ

と動き回って、2年生は公開授業 (オーディション) でアワアワしています。毎年の光景ですが微笑ましいかぎりです。学生も教員も忙しい時期ではありますが、楽しく充実した日々を過ごしております。
(和田)